

SHIRO TORI 通信

Vo.27

2020 spring

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは

花を贈る喜びと
贈られる喜び

それが会社の成長に

「(有)サンスイ」さん

城取設計ニュース

オススメ!この一冊

建築ニュース

建築探訪

建築設計の仕事

実録!地元のチカラ この街の企業

cafe ties

営業コラム



城取設計 ニュース

コロナウイルスによる影響

ここ数か月建設業も新型コロナウイルスによって様々な混乱が起きました。他の業界に比べれば対応は遅かったのかもしれませんが、4月に清水建設で東京都内の同一作業所で新型コロナウイルスの感染者がでたことを受け現場が一時中断になりました。スーパーゼネコンの1社が新型コロナウイルスに対する厳格な措置を示したことで大手・準大手ゼネコン各社でも全国の工事現場を閉鎖する動きが広がりました。ゼネコン各社に工事中止の動きが広がり、下請けで現場作業を担ってきた自営の職人「一人親方」が仕事を失う事態となり、「生活できない」と悲鳴が上がっているという問題も起きています。

新築住宅の計画が慎重になり、企業の設備投資の延期など現時点で見送られないし最低限にとど

める企業が8割弱を占め、感染終息後も前年並みか縮小とする企業も8割強と、縮小傾向に歯止めはかかりそうにもないとも言われています。今後の建設業界いつたいたいようになるのでしょうか。

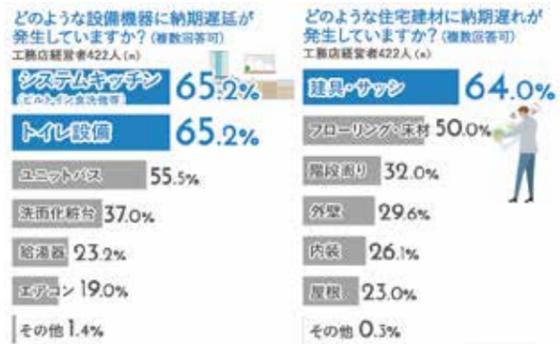


建築 NEWS

便器がない・・・建設業界が途方に暮れる

新型コロナウイルスによる経済的混乱を受けて、様々な業界が対応を迫られています。そんな中、建設業界では、中国の生産活動が停滞し、便器、便座のほか、キッチン周り、ドアなどの部材の供給が途絶え納期に遅れが発生するなどの影響が出ているといえます。

中国に七つの工場がある住宅機材機器大手のTOTOでは、日本国内向けの陶器製の便器本体は全て国内工場で生産しており、生産自体に影響は出ていないが、完成品として出



荷するには中国製のさまざまな部品が付け加わるため出荷ができないといえます。

本来、便器が設置されていないと建築基準法上の「完了検査」を受けられません。ただ住宅設備の納期の遅れが発生していることから国土交通省は「完了検査の円滑な実施について」と題し全国の都道府県に通知を出し、一部の住宅設備が未設置の状態での完了検査が実施可能との支援策が発表されました。

国内の建設現場が、中国での生産品に支えられてきたことで、新型コロナウイルスが建設業に及ぼす影響は一段と深刻さを増しています。



おススメ

この一冊

「人望が集まる人の考え方」

レス・ギブリン (Discover 21)

累計500万部突破ベストセラー作家

半世紀を超えて読みつがれる不朽の名著、待望の邦訳！

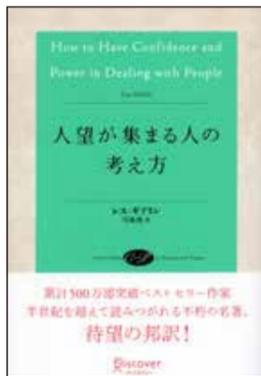
今回は、アメリカの心理カウンセラー、レス・ギブリン氏著『人望が集まる人の考え方』を紹介します。1956年にアメリカで出版されて以来、「人間関係のバイブル」として幅広い読者に支持され、カーネギー氏著『人を動かす』と並ぶ世界的名著となっていました。

本書の中で、「よい人間関係とは、自分が求めているものを手に入れるのと引き換えに、相手が求めているものを与えることだ。」と書かれています。

人望が集まる人というのは、
 ・ 相手を受け入れる
 ・ 相手を認める

・ 相手を尊重する
 の3つの条件を大切に「相手」にフォーカスを当てて、相手が望む要求を満たしているのです。

本書を読むことで、普遍的な人間関係のテクニックを学ぶことが出来るので、魅力的な人物になるために役立つことでしょう。



レス・ギブリン 著
 定価：本体1,650円(税込)
 発売日：2016年7月14日
 形態：単行本(239ページ)

建築探訪

小笠原資料館

長野県飯田市伊豆木に建つ、展示室を2つしかもたない小さな資料館です。かつて、この地にあった小笠原家に代々遺されてきた武具や古文書が展示されています。

設計を手がけたのは、世界で活躍する建築家ユニットSANA。彼らの初期の作品です。敷地内に建つ重要文化財である書院から20m以上離すという条件、湿気から収蔵品を守るという条件から、全長80mの細長い建物を少し浮かすという単純なボリュームが設定されていますが、そのボリュームに与えられた緩いカーブによって周囲の静かな環境に調和し、とても躍動的で優雅な印象となっています。

「緩いカーブ」というやさやかな操作がこんなにも建築の様相を変えるのかと驚かされました。

山奥に建つ小さな建築ですが、ぜひ見学していただきたいと思えます。



特集

施工事例

創業58年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え
過去から未来へつなぐ施設を作ります。

施工事例

化学メーカー 本社屋の 移転計画

建築概要

- 名称：大明化学工業事務所
- 発注者：大明化学工業(株)
- 所在地：長野県上伊那郡南箕輪村
- 構造・階数：S造・3階
- 延床面積：1,162.01㎡

大明化学工業株式会社様は、飲み水の処理にはかせない『ポリ塩化アルミニウム』や『硫酸アルミニウム』などの浄水材を主力とする化学メーカーです。一般の方々には化粧水の『天使の美肌水』のほうが身近かもしれせん。そんな県内でも数少ない化学メーカーの本社屋の移転計画です。

敷地は南箕輪村の国道153号線と飯田線に挟まれた場所、国道153号線を南側から走っていると良く見えます。内部の機能や部屋の構成については、慣れ親しんだ既存の建物と同様のものが求められていたので外観で、大明化学様らしさを表現できないものかと考えました。

企業としての堅実さや安定感、化粧品や、浄水材などを扱う化学メーカーとしての清潔感をコンクリートの庇とスリット状の窓で構成する水平垂直のラインと奥行きのある外観、白を基調とする外壁と、アクセントとなるタイルの底は外観を構成する要素になるとともに、外壁メンテナンス時の足場としての機能、夏場の日射遮蔽(しゃへい)、外壁を汚さないという効果もあります。

内部は1階が事務室・応接室、2階が規模に応じた3つの会議室・従業員の更衣室、3階が大ホールや書庫という構成になっています。各階をつなぐ階段の踊り場には東の山並みへの眺望が獲得できるような大きな開口としました。就業前、更衣室から事務室に向かう時、2階の会議室で行われる会議や

研修などの前後で気持ちの切替えができるのではないかと思います。

また電車に乗った状態でよく見える位置にサインを設けました。飯田線は学生が多く利用するということもあり、少しでも採用活動の助けになればと考えています。



外観全景



エントランスホール



階段室



地元のチカラ

この街の企業

「花を贈られると人は幸せな気持ちになります。さらに贈った人はその顔を見てもっと幸せになります。それが花の魅力です。そこには『お互いを想う気持ち』があります。」そんな花の魅力の本質を教えていただいたのはサンスイ代表の小池さんです。

有限会社サンスイは、創業48年、ナイスロードへ店舗を移転し16年がたちます。「人生のドラマにお客様と一緒にいることで幸



も幸せな環境で仕事をしてもらいたい」と仕事のしやすい環境作りにも力を入れられています。

様々な施設でアレンジメント教室を行い地域の皆様との交流の場を作ったり、子供たちとのイベントに参加して一緒に伊那を盛り上げていく活動も行なっています。

(有) サンスイ
(伊那市)

花を贈る喜びと贈られる喜び それが会社の成長に

ます。また、技術向上のため資格の取得、デザインコンテストへの出品など新しいデザインや商品をいち早く取り入れる試みも行っています。これらの様々な取り組みによって「お客様と地域と共に花を通じて幸せの数を増やしていくそんな会社でありたい」という思いが伝わり、日常で花を楽しむ人が増えていくことを期待します。

広い店内には、種類豊富な切り花や鉢物、観葉植物が揃い、長野県産の花々も多く並んでいます。様々なリクエストに応じ、明るいスタッフに、鮮度・品質の良い季節のお花を使って、受け取られた方の記憶に残るアレンジメントを丁寧に創作してもらえます。



代表の横顔

小池忍氏



有限会社 サンスイ
長野県伊那市上新田 2626-1
TEL : 0265-78-8783
<https://sansui-flower.com>

心地よい花屋でありたい

お客様はもちろんスタッフにもサンスイという場所が心地よい場所であってほしいと語る小池さん。人生の大切な場面で贈られる花は人それぞれ。思いを伝える大切な商品に気持ちを込めてお作りし、皆で幸せな気持ちを共有できれば最高です。と話してくれました。

綿半ホームエイドで販売開始

綿半グループ様が、各店舗の売場で提供販売協力を行う『テイクアウト商品の販売支援』を行っているのをご存じでしょうか。



これぞパンでも
5月末まで
伊那店・箕輪店で
14:00~プレーンの食パンを販売しております。普段南箕輪まで来れない方はこの機会にぜひお買い求めください!



カフェタイズ
伊那市西町 5863-1
www.cafeties.com
営業時間
月~金 11:00~18:00
土・日曜 10:00~18:00

営業コラム



3月末信じられないニュースが入ってきた。新型コロナウイルスに感染して「志村けん」が亡くなったという訃報。自分にとっては小さい頃「8時だヨ!全員集合」「バカ殿様」「志村けんのだいじょうぶだあ」を兄弟・家族でテレビを囲んで大爆笑させてくれたスターである。

自分にとって志村けんさんはただのスターというのではなく少し特別な感情があった。というのは55歳で亡くなった親父にそれとなく似ていたからだ。・年齢も同じくらいで髪の毛も薄く眼鏡をかけた風貌、やさしい人柄、特別にお酒を飲むたずまいは良く似ていた。親父が亡くなってからは、志村けんさんがテレビで活躍している姿を見ると、親父も生きていたらきっとこんな感じだったのかなあと思っていただけにとて残念念である。

今まで、沢山の笑い笑顔を届けて下さってありがとうございました。本当に今でも亡くなられた事がショックで信じられませんが志村けんさんと親父の分まで生きていたいと思います。ゆっくり休んで下さい。

本日に今までたくさん笑いをありがとうございました。



時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。
 私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、
 そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつにとっても職人さんの技術向上に役立つものであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。

設計からアフターフォローまで責任を持って取り組みます

事前打ち合わせ

設計業務

監理業務

費用は掛かりません



株式会社 城取建築設計事務所

■創立：1963年4月1日

■代表取締役：城取健太

■資本金：1000万円

■登録：(伊那) L第2Y051号

■取引銀行：八十二銀行 伊那支店
 アルプス中央信用金庫 本店

■所属団体：(社)長野県建築士事務所協会
 (社)長野県建築士会

■事業内容

- ・建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
- ・医療福祉施設に関する企画・設計・監理
- ・商業施設に関する企画・設計・監理
- ・環境・地域計画に関する計画・設計・監理
- ・建物構造調査・診断・設計・監理
- ・既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■本社

長野県伊那市西町 5863-1

TEL：0265-72-7271

FAX：0265-72-7270

